

高齢者の交通死亡事故が多発！



愛知県における交通死亡事故の特徴として、**高齢者が犠牲となる交通死亡事故が多発し、死者数の約半数を占めています。**

交通事故に遭わないために！



ドライバーには歩行者の保護義務（横断歩道は歩行者優先など）がありますが、歩行者も自身が**交通事故に遭わないための行動**を心掛けましょう！

交通事故を起こさないために！



加齢に伴う身体機能の低下により、危険の発見や回避が遅れる傾向があります。**体調が悪いときは運転を控える**など、無理な運転はやめましょう。

CHECK! 高齢者の死亡事故の特徴

| | |
|------------|--|
| 歩行者 | <input type="checkbox"/> 日没後の薄暗い時間帯における事故が多発 <input type="checkbox"/> 交差点での事故が多発 <input type="checkbox"/> 黒っぽい色の服を着用していたときに事故が多発 |
| 自転車 | <input type="checkbox"/> 出合頭の事故が多発 <input type="checkbox"/> 交差点での事故が多発 <input type="checkbox"/> ヘルメットを着用していなかったために亡くなられた方が多数 |
| ドライバー（四輪車） | <input type="checkbox"/> 車両単独での事故が多発 |

CHECK! 歩行者・自転車利用者は…

- 通り慣れた道こそ油断せず**、安全確認をしっかりとる。
- 外出するときは、**明るい色の服**や**反射材**、**LEDライト**などを着用する。
- 近くに横断歩道があるときは、少し遠回りでも必ず横断歩道を利用する。
- 車の直前直後の横断や斜め横断等の**無理な横断はしない**。
- 自転車に乗るときは**ヘルメットを着用**し、信号や一時停止などの交通ルールを必ず守る。



CHECK! ドライバーは…

- 70歳以上の運転者は、**高齢運転者標識**を表示する。
- 運転前にペダルの位置を確認するなど、確実に正確な運転を行うことを心掛ける。
- 先進安全技術の搭載された**安全運転サポート車（サポートカーS）**を活用する。
- 運転に不安を感じたら、**安全運転相談ダイヤル（#8080）**に相談する。
- 運転免許証の自主返納や、サポートカー限定免許への切替えを検討する。

